

第二次地政学委員会報告書シンポジウム 激化する大国間競争の時代における 日本の針路

2026年 11月9日(月) 15:00～16:30
オンライン開催(Zoom ウェビナー)

一国主義の高まり、米中対立、国際秩序の変容、複雑化する地政学リスク。激動の世界で、日本の強みをどう生かし、危機を機会へ転換するのか。2025年2月以来18回の委員会での議論を経て、10月に報告書を発表。報告書のとりまとめに当たった専門家が描く、日本の針路とは。

参加
無料
要事前
申込み

主催者挨拶 15:00～ 日本経済調査協議会 専務理事

報告書の背景とポイント 15:05～15:40

中尾 武彦 氏 (第二次地政学委員会委員長)
国際経済戦略センター 理事長
元アジア開発銀行総裁、元財務官



中尾 武彦 氏



田所 昌幸 氏



相良 祥之 氏

田所 昌幸 氏 (主査)
国際大学 特任教授
慶應義塾大学 名誉教授

相良 祥之 氏 (副主査)
国際文化会館/地経学研究所 主任研究員

パネルディスカッション 15:40～16:10

モデレーター兼コメンテーター: 吉岡 桂子 氏
朝日新聞 コラムニスト・編集委員



吉岡 桂子 氏

質疑応答 16:10～16:30

日本経済調査協議会(日経調)は、1962年、「日本経済発展へ寄与するために、内外の経済社会、経営に関する中長期課題等を調査研究する機関」として、財界4団体(経団連、日商、同友会、日本貿易会)協賛の下、設立された。最近「金融システム改革」「人的資本経営」「生成AIへの向き合い方」等の報告書を発表。

お申込みは
こちらから >



第2次地政学委員会
報告書 >



申込み締切: 11月6日

日本経済調査協議会 🔍 検索

<https://www.nikkeicho.or.jp>

事務局：一般社団法人日本経済調査協議会
東京都港区南麻布5-2-32興和広尾ビル2階
TEL 03-3442-9400 FAX 03-3442-9403

【報告書目次】

はじめに

1. 国際秩序 グローバル化を逆行させる自国第一主義
2. アメリカ・ファーストを追求する第2次トランプ政権
3. 中国 強い供給、弱い内需
4. 先鋭化・複雑化する地政学リスク(重要鉱物、生成AIとデジタル赤字、サイバーセキュリティ)
5. 出発点としての日本経済の強化(長期低迷の要因と適切な成長戦略、円安の是正と金融政策、様々な改革の再検証)
6. 地政学リスクなどに関する提言(地政学リスクへのトップマネジメントの関与、サプライチェーン強靱化、フィジカルAI、米国の役割とルールベースの維持、中国との抑止と互惠関係、ASEAN諸国との関係深化、同志国との連携)

おわりに

～歴史的な転換局面を踏まえて「危機」を如何に「機会」へ転換するか

【委員名簿】

委員長:	中尾 武彦	株式会社国際経済戦略センター 理事長、元アジア開発銀行 総裁、元財務官
主 査:	田所 昌幸	国際大学 特任教授、慶應義塾大学 名誉教授
副主査:	相良 祥之	公益財団法人国際文化会館/地経学研究所 主任研究員
委 員:	今村 卓	丸紅株式会社 執行役員CSO補佐、株式会社丸紅経済研究所 代表取締役社長
	岩井 睦雄	日本たばこ産業株式会社 社友
	大橋 英夫	専修大学 経済学部 教授
	大庭 三枝	神奈川大学 法学部・法学研究科 教授
	川瀬 剛志	上智大学 法学部 教授、独立行政法人経済産業研究所 ファカルティフェロー
	小柴 満信	Cdots合同会社 共同創業者
	児玉 哲哉	日本サイバーディフェンス株式会社 取締役副会長前バークレイズ銀行グループ日本における会長
	鈴木 一人	東京大学公共政策大学院 教授、公益財団法人国際文化会館 地経学研究所長
	高島 大浩	独立行政法人日本貿易振興機構 理事
	対木 さおり	みずほ総合研究所(みずほ銀行内のシンクタンク)調査部 主席エコノミスト
	本間 隆行	住友商事グローバルリサーチ株式会社 経済部担当部長、チーフエコノミスト
	渡辺 紫乃	上智大学 総合グローバル学部 教授

【ゲスト講師名簿】(発表順)

太田 智之	みずほ総合研究所(みずほ銀行内のシンクタンク) 調査部 チーフエコノミスト
加茂 具樹	慶應義塾大学 総合政策学部長 教授
岩間 陽子	政策研究大学院大学 戦略研究プログラムディレクター教授
田中浩一郎	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授
岡野 正敬	前国家安全保障局長、元外務次官